



# 門高通信

～令和元年度 第5号～

石川県立門前高等学校

〒927-2193 石川県輪島市門前町広岡 5 の 3

TEL:0768-42-1161 FAX:0768-42-0009

ホームページ: <http://cms1.ishikawa-c.ed.jp/~monzeh/nc2/htdocs/>

メールアドレス: [monzeh@m1.ishikawa-c.ed.jp](mailto:monzeh@m1.ishikawa-c.ed.jp)

## in 松風台保育所



お布団を敷く丸山さん

## in そば禅



お膳を並べる新谷(遥)くん、  
新谷(理)くん、袖浦くん

## in はしもとや



注文を受ける小島くん

## in ビュー・サンセット



帯を三角に折る山本くん

## インターンシップ 2019

7/29~31の3日間で、インターンシップに参加させていただきました。現場での貴重な体験は、人生設計をする上で非常に有意義なものとなっていくと思われまます。ご協力いただきました事業所の皆様、誠にありがとうございました。

## in くしひ保育所



プールの手入れをする  
保蔵さん、工野さん

## in 北國銀行門前支店



お札を運びご満悦の菅原くん

## in サン・フラワー・マリヤマ



お寿司を握る土井くん、端くん

## in ゆきわりそう



掃除機をかける朝日向さん

## in 門前図書館



本を整頓する小坂くん、狭間さん

## in ファーマー



椎茸を袋詰めする濱崎さん

## in あすなろ苑



テーブルをセットする堂山さん、  
松村さん、木下さん

## in 杉本自動車



車のエンジンを点検する大泉くん

～インターンシップを終えて～

### はしもとや

オーダー間違いがないかハラハラしました。お昼時はお茶出しや血洗いなどが忙しく、厚唇ノストツで働き続けました。毎日この仕事をこなしているお店の方はすごいなと改めて思いました。  
2年1組 國守 翼

### 北國銀行門前支店

今回のインターンシップで、企業が求める力や、金融について詳しく教えてくださったのがとても分かりやすかったです。自分の今後の進路を考えるうえで役に立つと思えました。  
2年1組 永川 ちひろ

### 杉本自動車

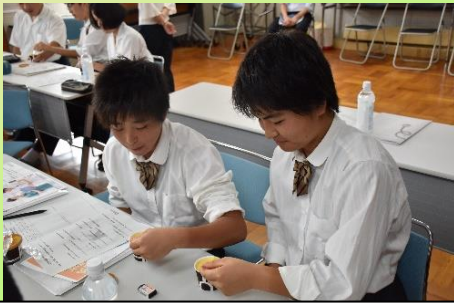
職場の人たちの様子からやりがいを感じることができました。钣金以外にも、動かなくなった車を人の手で動かすなど、なかなかできないことも体験できたのでよかったです。  
2年2組 西 克瑛

インターンに行ったーんです！！

ふるさとに未来の種を蒔こう 石川県立門前高等学校



# ～クリエイティブ人材育成事業～



溶けないアイス(脳活アイス)を堪能



心肺蘇生法を体験する生徒たち

恵寿総合病院の方々より、業務内容や就職に対してのやりがいなどの様々なお話をしていただきました。生徒たちは心肺蘇生法を学んだり、身体が不自由な方でも安心してゆつきり食べられる「脳活アイス」を利き手で介助される側と、介助する側と、それぞれの大変さを実感していただきました。また、認知症予防トレーニングのクイズでは、楽しみながら積極的に参加している様子が見られました。参加した生徒たちにとって、介護医療分野の理解を深める非常に良い経験となりました。



脳活トレーニングにチャレンジ!

## 夏期補習

本校の視聴覚室のほかに、門前公民館をお借りして補習を行いました！体験活動だけでなく、通常の教科の学習もしっかりと行い、生徒たちは学びのある非常に有意義な夏を過ごしています！



## ～『修学旅行のお礼と野球のはなし』～

まず、この紙面をお借りしまして、今年度のシンガポールへの修学旅行に対する、保護者の皆様、同窓会の皆様、そして、輪島市のご協力・ご支援に深く感謝申し上げます。特に、2年生の保護者の皆様におかれましては、旅行の準備等含め、費用面でも多大なご負担をおかけし、恐縮の極みであります。しかし、生徒達にとって、「百聞は一見に如かず」の言葉通り、保護者の皆様の多大なご負担に見合うだけの、何事にもかえ難い経験を積むことができました。今回の修学旅行の成否を問うとすれば、生徒達が今回の経験を今後の学校生活や進路選択にどのように生かしていくかによるのではないのでしょうか。来年度も、今年度の反省を踏まえ、シンガポールへの修学旅行を実施いたします。保護者の皆様のご理解とご協力賜りますようお願い申し上げます。

さて、この通信が生徒の皆さんの手元に届く頃は、第101回全国高等学校野球選手権大会の結果が出ていることでしょうか。石川代表の星稜は活躍できたでしょうか。

私は大会運営役員として、石川大会の準々決勝から決勝までの3試合とも星稜の試合を県立野球場で観ることができました。この3試合とも、星稜にとって、まさに薄氷を踏むような勝利でした。特に、準決勝、対鵬学園戦では、6回裏に逆転され、1点を追う星稜の7回表の攻撃で、先頭打者の奥川選手がファーストにファールフライを打ち上げた瞬間、私は、「星稜、負けたな。」と思いました。しかし、次の瞬間、信じられないことに鵬のファーストが落球してしまいました。そして、その直後、奥川選手のレフト場外同点ホームランが飛び出しました。そして、最後は、9回、奥川選手のツーランホームランで星稜が勝利しました。決勝の対小松大谷戦も同様で、8回裏、小松大谷が星稜・奥川投手からホームランを奪い同点に追いついた時点で、通常ならば試合の流れは完全に小松大谷です。しかし、9回表、先頭打者の山瀬主将がヒットで出塁すると、2死から東海林選手の満塁ホームランが飛び出し、星稜が勝利しました。

閉会式後のインタビューでは、星稜・山瀬主将もエース奥川投手も人目をはばからず大粒の涙を流していました。奥川投手にいたっては、ワンワン声を出して泣いていました。とてつもなく大きなプレッシャーが二人に掛かっていたことが想像できます。それを打ち破っての優勝は、観ている人たちに大きな感動と勇気を与えたことでしょうか。

負けていても仕方がない展開から、どうしても星稜は勝利をたくり寄せることができたのでしょうか。二人を含めて、星稜ナインの精進や努力はたいへんなものだったろうと想像できます。

決勝の夜、星稜高校の鍋谷校長とお話する機会がありました。そこで聞いた話ですが、星稜の山瀬主将は、この1学期の終業式で、校長の式辞の際、他の生徒は普通に床に座って聞いている中で、ただ一人、正座して聞いていたそうです。



校長 大窪 直二

## 9月の予定

夏/暑サニモ負ケヌ・・・!

- 1日 国家一般職、税務採用試験
- 2日 2学期始業式、進路希望調査③  
交通安全指導
- 3日 体育祭、定時退校日
- 4日 振替休日(文化祭)
- 5日 就職試験応募開始、体育祭予備日
- 6日 センター試験説明会(3年)、体育祭予備日
- 7日 全統記述模試(3年)～8日  
看護医療模試②(3年)、野球秋季大会開幕
- 8日 裁判所採用試験
- 9日 進路希望調査③締切、面談週間②(～13日)
- 14日 進駿マーク模試(～15日)、輪島市採用試験
- 16日 就職試験開始
- 17日 グッドマナーキャンペーン(～20日)
- 17日 後期生徒会役員選挙告示
- 18日 スタサポ報告会②
- 19日 推薦委員会②、新入大会(～22日)
- 20日 センター試験出願校内締切  
自転車マナー斉指導
- 21日 金沢市職員採用試験(消防士)
- 22日 石川県職員採用試験
- 24日 後期生徒会役員立会演説会
- 25日 職員会議①、生徒会役員退任式・認証式
- 26日 ハイティワイナリー工場見学(1年)
- 27日 学校評議委員会①
- 28日 創立記念日、小論文模試③(3年)
- 29日 石川県・金沢市職員採用試験
- 30日 センター試験出願、避難訓練(地震・津波)